

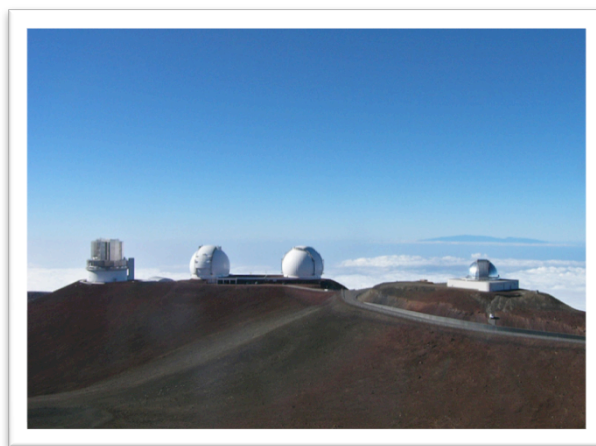
天空の星を眺めていると

恩方寿団碁同好会 長谷川幸二

喧騒とスモッグに覆われていた都心から住居を移したのは37年前のことです。八王子の厳しい寒さには閉口しましたが、澄んだ夜空に輝く星座の美しさを今でも覚えています。都心から離れた八王子も昨今は街の明かりが邪魔をして、夜空の美しい星を眺めるのが難しくなりました。天体望遠鏡はお蔵入りしています。

15年も前のことですが、各国の天体観測所が集まるハワイ島のマウナケア山頂(4.205m)で眺めた天空は、その壮大な広がり神秘的な美しさに、息が止まるほどの感動を受けました。日本で見える星は平面に散らばっています、マウナケア山の天空はまさに3次元の宇宙が広がっているのです。無数の明るい星、小さな星が立体的に透通って輝き、近くの星と遠い星が区別できるのです。天の川(銀河)は遙か彼方まで延びるスターダストの華麗な流れでした。

米国の観測衛星ハッブル望遠鏡は120億光年の彼方まで膨張を続ける宇宙の果てを捕らえています。太陽系が属している銀河から190万光年も離れたアンドロメダ星雲は、肉眼でも見えますが、天体望遠鏡で観ると斜めに傾いた見事な渦巻状星雲でした。190万年前の宇宙の姿をみせるロマンの世界です。



マウナケア山頂

永遠に輝くと思われる太陽(恒星)もいずれは核の融合反応が終わりを告げ、自らの収縮重力により爆発を起し、ガス雲(超新星)となって宇宙空間へ拡散していくのです。恒星にはその大きさと質量の割合によって超大な収縮重力を生じ、全ての物質と光まで吸収しブラックホールとなって、その姿を失う星もあるようです。遠く銀河系の彼方からは、気まぐれな長い尾を引いた彗星が現われ、近くの天空には流星群が星の雨を降らせます。宇宙の果てを想像し夜空に生じる自然界の不思議な現象を知るほどに、現実の地球上の出来事の儚さを実感します。

東電福島原発の事故は、世界に誇る高度な技術と日本の管理体制の信頼を失っただけでなく、孫の代に至るまで生存を脅かす大惨事になってしまいました。原子力発電は、核の分裂や融合反応によって生じる熱エネルギーを利用するために、星の内部に生じる神秘的な諸現象を真似して、物理学の知恵を借りて制御しようとするものです。120億光年の大宇宙が作り出した

自然現象を、僅か1万年の時空を生きただけの人間が未完成の智恵で制覇できるのでしょうか。福島原発の事故後、計画停電で八王子市内も街の光は消え、真っ暗な夜が何日か続きました。この時は37年前の夜空が甦り、久しぶりに八王子で美しい星座を楽しむことが出来ました。春の夜空には、おおくま座、カシオペア座、おとめ座、しし座などが輝いています。2世紀後半ごろ古代人は天空に輝く恒星を見つめ、神話伝説の人物や動物などと結び付けた星座の姿を考え、想像の世界を創り出したのです。

淡く広がる星座を眺めながら、わが八王子の将来の姿を想像してみました。空から見ると八王子は関東平野の西の果てに位置し、高尾山以西は山地が続き、地方都市であるのが判ります。多摩川以東が東京圏なのでしょう。多摩川以西を東京圏から分離し、八王子地域を人間味の溢れる田園都市に創り換えるのです。

生活環境を、経済重視の東南アジア系から人間性重視の北ヨーロッパ系に変革するのです。欧米の地方都市に多く見られる、川と森に囲まれた美しい都をめざします。広い面積と自然に囲まれた地域毎の特性を生かし、新しい都に創り変えるのです。利便性は失っても周辺部に人口を分散し、地域毎に人間性を取り戻せる環境を創ります。街には大木が繁る大きな池のある公園を配置し、川辺には流れに沿って森と林を創ります。八王子から全ての広告表示物・電柱電線を撤去し、建築物の形や色彩は環境に合わせます。無機質で秩序のないコンクリートジャングル都市から「おさらば」するのです。これからの田園都市を実現するには、八王子も大災害に見舞われ、街が破壊され、全てを崩失しなければならないのでしょうか。現実は厳しいようです。

“ 星座から 見れば哀しき 八王子 ” “ 流れ星 吉に変われと 多摩の郷 ”

八王子の将来の姿は儚い夢でした。囲碁の世界には想像に満ちた無限の宇宙があります。そこに繰広げる戦いには、大竹英雄九段の美学あり、石田芳夫九段の人間コンピュータがあり、王銘碗九段の夢の構想あり、梶原武雄九段の幻想的な捨石戦法があります。それぞれには、独自の思想に裏打ちされた戦いのロマンが秘められているようです。武宮正樹九段の宇宙流にみられる中央を重視した布石と中盤戦の戦い方は魅力的です。隅や辺の領域を先行されても、中央を厚くして未来に夢を託します。渦巻型に敵陣を攻略し、流れ星を捨石にして散らばる星座を強化する楽しみがあります。

囲碁は物理的には $19 \times 19 = 361$ の有限世界ですが、戦いには宇宙の広さがあります。武宮宇宙流を習得できなくとも、星を眺め宇宙のさまざまな魅力的な振る舞いを知るにつけ、囲碁の戦いにも活かせないかと勝手な想像に耽っています。

“ 星座みて ハタと膝打つ 布石戦 ”

“ 星流れ 消えたフリして 手筋あり ”

(暮楽連だより 9月号 第241号 2012年9月1日)